

近畿大学2021.2.11

大門4

第21問

正解:ア

解説

元の英文で使われている熟語 "cut back on" は、「(生産量や費用など)を削減する、減らす」という意味である。

- ア: decreased (減らした) が、意味的に最も近い。
- イ: stopped (やめた)
- ウ: resumed (再開した)
- エ: suspended (一時停止した)

和訳

本文: その会社は数年前、小型車の生産を削減した。

- ア: 数年前、その会社は小型車の生産を減らした。
- イ: 数年前、その会社は小型車の生産をやめた。
- ウ: その会社は数年前に小型車の生産を再開した。
- エ: その会社は数年前に小型車の生産を一時停止した。

第22問

正解:エ

解説

元の英文の熟語 "make up with" は、「(人と)仲直りする」という意味である。

- エ: become friendly with ... again (再び親しくなる) が、仲直りすることの言い換えとして適切である。
- ア: understand ... thoroughly (～を徹底的に理解する)
- イ: produce something jointly (共同で何かを制作する)

- ・ウ: avoid(避ける)

和訳

本文: ケ빈は意見の相違があった後、同僚と仲直りしたいと思った。

- ・ア: 意見の相違の後、ケ빈は同僚を徹底的に理解したいと思った。
- ・イ: 口論の後、ケ빈は同僚と共同で何かを作りたいと思った。
- ・ウ: ケ빈は意見の相違があった後、同僚を避けたいと思った。
- ・エ: ケ빈は口論の後、同僚と再び親しくなりたいと思った。

### 第23問

正解: ア

解説

元の英文の熟語 "hang around" は、「(目的もなく、または人を待って)ぶらぶらする、その場に留まる」という意味である。ジムが時間通りに来なかったために駅で時間を潰している状況を指す。

- ・ア: wait there for him(そこで彼を待つ)が、文脈上最も自然である。
- ・イ: phone him(彼に電話する)
- ・ウ: ask if anyone had seen Jim(誰かがジムを見かけなかったか尋ねる)
- ・エ: search the station(駅を搜索する)

和訳

本文: ジムが時間通りに到着しなかったため、ケイトは駅でぶらぶらして待たなければならなかった。

- ・ア: ジムが時間通りに駅にいなかったため、ケイトはそこで彼を待たなければならなかった。
- ・イ: ジムが時間通りに駅にいなかったため、ケイトはそこから彼に電話しなければならなかった。
- ・ウ: ジムが時間通りに到着しなかったため、ケイトは誰かジムを見かけなかったか尋ねなければならなかった。
- ・エ: ジムが時間通りに到着しなかったため、ケイトは駅でジムを捜さなければならなかった。

### 第24問

正解:イ

解説

元の英文の熟語 "caught on" は、「(新しい流行などが)人気を得る、流行する」という意味である。

- ・イ: became popular(人気になった)が、直接的な言い換えとなる。
- ・ア: ignored(無視された)
- ・ウ: disliked(嫌われた)
- ・エ: surprised(驚かされた)

和訳

本文: その会社の新製品は、若者の間で人気を博した。

- ・ア: その会社の新製品は、若者に無視された。
- ・イ: その会社の新製品は、若者の間で人気になった。
- ・ウ: 若者は一般的に、その会社の新製品を嫌った。
- ・エ: 若者は、その会社の新製品に驚かされた。

大問5

25番

解答:エ (transparent)

【和訳】

- (a) 光を透過させ、後ろにある物体が見えるようにすること。
- (b) その水は非常に透明なので、海底が見える。

【解説】

(a)の定義にある「光を透過させる (allowing light to pass through)」という説明に合致するのは「透明な」を意味する transparent である。文脈(b)においても、海底が見える理由として最も適切だ。

【他の選択肢】

- ア. clean: 「清潔な、きれいな」という意味。水がきれいであることは海底が見える条件の一つだが、(a)の定義(光の透過)には合致しない。
- イ. evident: 「明白な、明らかな」という意味。証拠などがはっきりしている際に使われる。
- ウ. shallow: 「浅い」という意味。水深が浅ければ底は見えやすいが、(a)の定義とは無関係である。

26番

解答:エ (territory)

【和訳】

- (a) 当局によって統治されている土地。
- (b) その地域に住む人々は、政府の新しい教育政策に同意しなかった。

【解説】

(a)の「権力・当局 (authority) によって支配される土地」は、territory (領土、領地、地域) を指す。文脈(b)では、特定の行政区画や地域に住む住民を指している。

【他の選択肢】

- ア. division: 「分割、区分、部門」という意味。組織の部署などを指すことが多い。
- イ. pasture: 「牧草地」という意味。家畜を放牧する場所を指す。

- ・ウ. range: 「範囲、列」という意味。能力の及ぶ範囲や、山脈(mountain range)などに使われる。

27番

解答: イ (consult)

【和訳】

- ・(a) 誰かに情報や助言を求めること。
- ・(b) パトリックは新しい契約について弁護士に相談しなければならない。

【解説】

(a)の「助言を求める(seek advice)」に合致する動詞は consult(相談する、意見を聞く)である。専門家(弁護士、医師など)に相談する際の定型的な表現だ。

【他の選択肢】

- ・ア. consider: 「検討する、よく考える」という意味。自分の頭で考えるプロセスを指し、助言を求めることとは異なる。
- ・ウ. contact: 「連絡をとる」という意味。電話やメールで接触すること自体を指し、必ずしも助言を求めること(consult)を含まない。
- ・エ. contribute: 「貢献する、寄付する」という意味。

28番

解答: エ (possess)

【和訳】

- ・(a) 何かを所有している、または持っていること。
- ・(b) もしパスポートを所持していなければ、海外旅行をすることはできない。

【解説】

(a)の「所有する(own / have)」の類義語は possess(所有する、所持する)である。法的な所有や、能力・性質を備えている際にも使われる。

【他の選択肢】

- ・ア. compile: 「(資料などを)編集する、まとめる」という意味。
- ・イ. identify: 「特定する、確認する」という意味。身元を確認する際などに使われる。

- ・ウ. occupy: 「占領する、占める」という意味。場所や時間を占有することを指す。

29番

解答: ア (appetite)

【和訳】

- ・(a) 食べ物を食べたいという気持ち。
- ・(b) 頻繁にジムに通っているおかげで、ジョーは健康的な食欲がある。

【解説】

(a)の「食べたいという気持ち」は appetite(食欲)の定義そのものである。文脈(b)の「健康的な食欲(healthy appetite)」も非常に自然な表現だ。

【他の選択肢】

- ・イ. flavor: 「風味、味」という意味。食べ物そのものの特徴を指す。
- ・ウ. habit: 「(個人の)習慣」という意味。
- ・エ. passion: 「情熱」という意味。ある事柄に対する強い感情を指す。

## 大門6

[A] 知識が豊富であることで人は適切な判断を下すことができる。

### 1. 解答と完成文

- 解答: (30) ア (being), (31) ウ (it)
- 完成文: Being knowledgeable makes it possible for people to make the right decision.
- 和訳: 知識が豊富であることは、人々が正しい判断を下すことを可能にする。

### 2. 解説

この文は S + V + O + C (第5文型) の形式をとる。

- 主語(S): 動名詞句「Being knowledgeable (知識が豊富であること)」が主語となる。
- 動詞(V): 「makes (～にする)」を選択する。
- 目的語(O): 形式目的語の「it」を置き、真の目的語として文末の「to make...」を指す。
- 補語(C): 形容詞「possible (可能な)」を置く。
- 意味上の主語: 不定詞の動作主を示す「for people」をその前に配置する。

### 3. 選択肢の役割

- ア. being / エ. knowledgeable: セットで動名詞句(主語)を構成する。
- オ. makes: 文のメインとなる動詞。
- ウ. it: 形式目的語。これがないと文が成立しない。
- カ. possible: 目的語の状態を説明する補語。
- イ. for: 「～にとって(可能にする)」という、不定詞の意味上の主語を導く前置詞。

[B] どうすればその問題に最もうまく対処できるのか私にはさっぱりわからない。

### 1. 解答と完成文

- 解答: (32) エ (slightest), (33) ア (as)
- 完成文: I do not have the slightest idea as to how we can best address the problem.
- 和訳: どのようにすればその問題に最もよく対処できるかについて、私は少しの考えも持っていない。

## 2. 解説

「さっぱりわからない」という強い否定を表現するイディオムと、内容を繋ぐ接続詞の知識が問われている。

- 否定の強調: 「not have the slightest idea(微塵も考えがない＝全くわからない)」という定型表現を作る。
- 内容の結合: 「～に関して」という意味で「as to」を用い、その後に疑問詞節「how we can...」を続ける。

## 3. 選択肢の役割

- オ. the / エ. slightest / ウ. idea: 三つで一つの塊となり、「微塵の考え」を意味する。
- ア. as / カ. to: 「as to」で一つの前置詞のように働き、後続の疑問詞節を導く。
- イ. how: 「どのように～か」という方法を示す間接疑問文の起点となる。

[C] 叔母が所有するコテージは空港から車で楽に行けるところにある。

## 1. 解答と完成文

- 解答: (34) エ (located), (35) ウ (easy)
- 完成文: The cottage my aunt owns is located within easy driving distance of the airport.
- 和訳: 私の叔母が所有するコテージは、空港から車で容易に行ける距離内に位置している。

## 2. 解説

場所の所在と、距離の表現に関する慣用句を組み合わせる問題である。

- 所在: 「is located(位置している)」を用いる。
- 距離の表現: 「within ... distance of ～(～から...の距離内に)」という枠組みの中に、「easy driving(楽な運転)」を挿入する。

## 3. 選択肢の役割

- エ. located: 受動態の形で「位置している」ことを表す。
- カ. within: 範囲(～以内)を示す前置詞。
- ウ. easy / イ. driving / ア. distance: 「車で楽に行ける距離」という名詞句を作る。
- オ. of: distance と airport を繋ぎ、起点を明確にする。



[D] 彼女はその話し方ゆえに、他人を傷つけずにいられる。

### 1. 解答と完成文

- 解答: (36) オ (the way), (37) イ (her)
- 完成文: The way she talks enables her to avoid hurting others' feelings.
- 和訳: 彼女の話し方は、彼女が他人の感情を傷つけるのを避けることを可能にする。

### 2. 解説

無生物主語構文 (A enables B to do: AによってBは～できる) の構築が鍵となる。

- 主語: 「The way she talks (彼女が話す方法＝彼女の話し方)」が主語。
- 動詞: 「enables (可能にする)」を選択。
- 目的語+不定詞: 「her to avoid... (彼女が避けることを)」という構造にする。

### 3. 選択肢の役割

- オ. the way / ウ. she / エ. talks: 「彼女の話すスタイル」という主語を形成する。
- ア. enables: 主語が三人称単数 (the way) であるため、sが付いたこの形が動詞となる。
- イ. her: enable の目的語。
- カ. to: 「enable A to do」の形を作るために必須の不定詞記号。